

令和6年8月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,227	151,342	151,800	151,935	△ 458	△ 593
2 調定量	m ³	633,552	3,101,731	3,112,000	3,128,425	△ 10,269	△ 26,694
3 調定料金(税抜)	円	192,358,602	945,791,603	943,000,000	843,786,292	2,791,603	102,005,311
4 口振加入件数	件	24,761	124,001	—	124,818	—	△ 817

2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,273	96,313	96,530	95,331	△ 217	982
6 調定量	m ³	395,631	1,931,090	1,901,320	1,916,147	29,770	14,943
7 調定料金(税抜)	円	73,252,295	358,587,903	356,250,000	304,871,429	2,337,903	53,716,474

3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	72,532	—	73,992	△ 1,460
9 給水件数	件	30,120	—	30,209	△ 89
10 開栓処理件数	件	194	1,314	1,309	5
11 閉栓処理件数	件	184	1,193	1,223	△ 30
12 給水工事設計審査	件	25	185	270	△ 85
13 給水工事竣工検査	件	63	220	267	△ 47
14 経年メーター交換	件	417	2,008	990	1,018
15 メーター口径変更	件	1	6	12	△ 6
16 督促状発送数	件	1,455	7,105	6,754	351
17 月末停止件数	件	113	—	105	8

4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	13	113	151	△ 38
19 排水設備工事完了検査	件	29	115	148	△ 33

5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
20 当年度分	221,267,699円	78.73%	200,896,521円	78.36%	0.37%
21 過年度分	3,464,188円	98.31%	3,851,722円	97.91%	0.40%
22 計	224,731,887円	-	204,748,243円	-	-

6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
23 当年度分	96,116,818円	75.63%	81,689,297円	75.87%	△ 0.24%
24 過年度分	908,626円	99.02%	850,640円	98.89%	0.13%
25 計	97,025,444円	-	82,539,937円	-	-

7 受益者分(負) 担金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D
26 当年度分	5,255,770円	82.19%	5,969,550円	78.45%	3.77%
27 過年度分	1,324,800円	6.31%	1,390,200円	20.18%	△ 13.87%
28 計	6,580,570円	-	7,359,750円	-	-

登米市水道事業キャラクター「ジョーくん」と「スイちゃん」、
登米市下水道事業キャラクター「水守(みもる)さん」



特 記 事 項

1. 8月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・水道事業

ア 収益的収支

当期の給水収益は211,594千円(税込)で、前月期に比べて7,633千円の増、対前年同月比では18,799千円の増となっています。営業収益は212,160千円、営業外収益は事務手数料や預金利息など5,212千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など82,998千円、営業外費用は企業債利息として14,216千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金264千円の執行となりました。支出は、建設改良費として調査設計費や事務費など48,808千円を執行しました。

また、企業債償還金として136,847千円を執行しました。

・下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は80,557千円(税込)で、前月期に比べて3,385千円の増、対前年同月比では11,431千円の増となっています。営業収益は80,563千円、営業外収益は、他会計補助金や雑収益など389,230千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や修繕費など85,411千円、営業外費用は企業債利息として40,759千円、特別損失として218千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、他会計出資金や受益者分担金・負担金293,050千円を執行しました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費55,938千円、企業債償還金として140,041千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 総務企画常任委員会の開催

8月5日(月)に総務企画常任委員会が開催され、所管事務調査として「保呂羽浄水場再構築事業の変更契約について」の調査が行われました。保呂羽浄水場再構築については、令和11年度までの工期であります。物価スライドにより変更契約を行うもので、9月定期議会に上程し、議決後に締結する旨の説明を行いました。委員からは契約変更(増額)することにより、水道料金として市民にはね返えられないことが、一番大事であるとのご意見をいただきました。

(2) 庁内会議等における資料のペーパーレス化について

本市におけるDX推進の一環として、ペーパーレス化の推進に取り組むこととしており、当部においても可能なものから順次ペーパーレス化に取り組むこととしました。

8月22日(木)の部内連絡会議において、資料のペーパーレス化に取り組まれました。会議の出席者は、業務で使用している端末(ノートパソコン)を持参し、パソコンの画面を見ながら説明や質疑応答を行いました。

本会議は毎月1回実施しており、これまで1回あたり毎月約2,200枚のコピー用紙を使用しておりました。次回以降もペーパーレス化に取り組み、今年度は約17,600枚のコピー用紙の削減になります。

今後、四半期ごとに行う事業調整会議などでもペーパーレス化に取り組み、SDGsを推進するとともにコスト削減を図ります。



【部内連絡会議の様子】

令和6年8月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	863,435	4,174,970	3,984,300	4,153,274	190,670	21,696
総配水量	802,751	3,880,223	3,716,700	3,874,931	163,523	5,292
1 有効水量	677,399	3,293,238	3,302,360	3,303,007	△ 9,122	△ 9,769
(1) 有収水量	637,993	3,123,944	3,134,000	3,150,645	△ 10,056	△ 26,701
(2) 無収水量	39,406	169,294	168,360	152,362	934	16,932
2 無効水量	125,352	586,985	414,340	571,924	172,645	15,061
(1) 漏水量	125,229	586,022	411,220	570,159	174,802	15,863
(2) その他無効水量	123	963	3,120	1,765	△ 2,157	△ 802
3 有収率	79.48%	80.51%	84.32%	81.31%	△ 3.81%	△ 0.80%

※ 当月期の最大配水量は、8月7日（水）に記録した【26,983m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
浄水施設整備事業	9	721,792	3	612,786	1	9,850	99,156	86.3%
配給水施設整備事業	43	1,333,284	8	436,297	1	27,652	869,335	34.8%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 浄水施設等管理運営業務・配水施設等維持管理業務 外部評価委員会を開催

8月28日（水）、浄水施設等管理運営業務及び配水施設等維持管理業務の外部評価を実施しました。外部評価は、包括的委託業務における受託者の適正な業務執行状況の把握と業務内容を適切に評価することを目的として行っており、今回の委員会では、受託者から令和5年度における委託実施状況について説明を受け、評価を行いました。

委員からは、概ね良好との評価をいただきましたが、地球温暖化で今までなかったことが発生した際に対応できるよう危機管理マニュアルの見直しや、市と受託者で情報共有し、連携していく体制が必要に



【外部評価委員会の様子】

2 大巻取水場樋管清掃を実施

8月7日（水）、迫川から大巻取水場への取水樋管（堤防を貫通して設置した暗渠）内と接合井（河川敷に設置したピット）に堆積した土砂の撤去作業を行いました。

この作業は、河川に堆積した土砂が樋管に流入し、取水量の低下を未然に防ぐため、樋管に堆積した土砂を取り除き、安定した取水を図るとともに施設の点検を目的として行うものです。この作業は、年2回実施しています。

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
	配水管	21	66.100
	付属施設	0	0.000
	給水装置	77	57.560
	計	98	123.660

【漏水調査結果：4月～8月（累計）】

※参考：漏水量削減効果（金額換算）
約863,879円/日当たり
算定：R5年度給水原価 291.08円
累計漏水量 123.660m³/h
123.660m³/h × 24h × 291.08円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)		
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	251,866	1,278,339	1,367,624	△ 89,285		1処理場
特定環境保全公共下水道	56,289	267,646	261,216	6,430		3処理場
米谷・錦織処理区	12,756	57,084	54,572	2,512		
豊里処理区	31,726	152,525	151,244	1,281		
津山処理区	11,807	58,037	55,400	2,637		
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	12,224	59,459	60,611	△ 1,152		
農業集落排水	109,595	575,145	582,071	△ 6,926		24処理場
迫地区	8,479	42,767	43,665	△ 897		
東和地区	2,862	13,947	14,235	△ 288		
中田地区	31,951	163,536	161,324	2,212		
豊里地区	2,098	10,128	9,898	230		
米山地区	45,785	247,908	251,931	△ 4,023		
南方地区	18,420	96,859	101,019	△ 4,159		R6.4.1時点
浄化槽(特地・個排)	45,377	221,658	216,209	5,449		2,163基
合計	475,351	2,402,247	2,487,732	△ 85,484		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	10	723,015	5	509,531	0	4,866	208,618	71.1%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	89	589,408	20	120,041	2	21,856	447,511	24.1%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 マンホールポンプ制御盤の工場検査を実施

令和6年8月9日に、現在施工中の中津山地区の機械設備更新に係るマンホールポンプ制御盤について、工場検査を実施しました。

工場検査は宮城県塩竈市にあるベルウッド電気(株)で実施し、マンホールポンプ制御盤の構造や外観寸法、塗装色や塗膜厚、銘板・表示機器類の配置や配線状況などに不備が無いか検査を行いました。検査の結果、納入仕様書どおりに製作されていることを確認し、問題はありませんでした。



【工場検査状況】

2 迫町大東地区雨水排水路築造工事に着手

迫町大東地区の浸水被害解消に向けて、平成30年度から雨水排水路の工事に着手し、令和6年度の事業完了を目標に整備を進めています。

8月期、雨水排水路築造工事に着手しました。この工事は、開削工法による排水路(ボックスカルバートW900×H600、施工延長L=254.55m)及び汚水管渠(硬質塩化ビニル管φ150、施工延長L=126.26m)の布設替を行うもので、令和7年3月末の完了を予定しています。

○浄化槽整備事業受付状況 (8月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	28	52